

クレーン車が横転し、川に転落

クレーンを設置していた地面が突然崩れ、横転

※※ ユニック作業時は ※※

- 地盤の水平確認と、アウトリガー下に「敷板」の設置
- 吊り荷の重さも確認しましょう
- 周囲の安全確認と、『逃げ場』の確保

2021/2/2(火) 19:44

2日午後1時ごろ、熊本県の国道沿いで災害復旧工事にあたっていた作業員から、「クレーン車が横転したようだ」と消防に通報がありました。

警察と消防によりますと、クレーン車は護岸工事のため作業をしていた際、クレーンを設置していた場所の地面が突然崩れ、横転したとみられています。

この事故で運転席が宙に浮いた状態になり、運転していた50代の男性が腕などにけがをしましたが、命に別状はないということです。

警察は地面が崩れた原因などを調べています。